

6年生 いのちの教育

『SNS やインターネットから自分を守ろう』について学習しました

令和8年6月24日 白川郷学園 保健室

6月22日(月)に6年生を対象に、「SNS やインターネットから自分を守ろう」をテーマとした「いのちの教育」を実施しました。授業では、普段どのように SNS やインターネットを利用しているかを振り返りながら、便利な面と気を付けたい面の両方について考えました。

また、近年は SNS やオンラインゲームなどを通じて、子どもたちが性被害に巻き込まれるケースもあることを知り、「知らない人からメッセージが来たらどうする?」「写真を送ってほしいと言われたらどうする?」といった身近な場面をもとに、自分の心と体を守る方法について学習しました。



子どもたちは、「個人情報教えない」「知らない人とは会わない」「困ったときは大人に相談する」など、自分を守るために大切なことを仲間と交流しながら真剣に考える姿が見られました。授業の最後には、「一度送った写真やメッセージは完全には消せないこと」「困ったときには信頼できる大人に相談すること」を全員で確認しました。

6年生の感想の一部を紹介します。

SNS やインターネットは便利だけど、使い方を間違えると危険なことがあると分かった。

知っている人でも、メッセージや写真を送る前に「本当に送って大丈夫かな」と考えて行動したい。



知らない人とやり取りをしたり、自分の個人情報を簡単に送ったりしてはいけないと思った。

ルールを守って正しく使いたい。

ご家庭でも、お子さんが普段どのように SNS やインターネットを利用しているか話題にさせていただき、ルールづくりや、困ったときの相談先について話し合う機会としていただければ幸いです。

今後も学校と家庭が連携しながら、子どもたちが安心・安全に SNS やインターネットを活用できるよう支援してまいります。